



今年初めての雪景色 (小平市役所敷地内にて)

令和3年12月定例会は、11月30日から12月21日まで22日間の会期で開催されました。

この定例会では、令和2年度の各会計決算(詳細は2面に掲載)を認定するなど、31件の市長提出議案について可決・認定・同意し、1件を否決しました。議員提出議案は、放課後等デイサービス事業所の報酬改定について広く事業者からの要望を踏まえて検討するよう求める意見書など6件を可決しました。請願は1件の取下げを承認し、2件を不採択、1件を閉会中の継続審査としました。

また、12月1日から3日間にわたり、26人の議員から57件の一般質問がありました。

## 12月定例会

# 令和3年度一般会計補正予算(第10号)などを可決

— 令和2年度各会計歳入歳出決算を認定 —

新しい  
年を迎えて

明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、日頃より市議会に対し、温かいご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための緊急事態措置等が長きに渡り発せられるなど、困難な年でございました。社会経済活動は慎重になり、市民生活は大きな影響を受けました。先行きが見えない中、不安な毎日をご過ごされている皆様によりお見舞い申し上げます。また、最前線に対応に当たられている医療・介護など現場の方々をはじめ、地域経済を支えていただいている事業者及び市民の皆様へ深く感謝申し上げます。

一方で、延期となっていた東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。小平市にゆかりのある選手が活躍したほか、オリンピックでは史上最多の58個、パラリンピックでは史上2番目の51個のメダルを獲得し、選手たちの雄姿には大いに元気づけられました。

小平市議会におきましては、昨年、4回の定例会に加え、2回の臨時会を開催し、新型コロナウイルス感染症対策の補正予算等について審議してまいりました。また、「市民と議会の意見交換会」は初めてオンライン形式で開催し、新たな試みへの可能性と手応えを感じたところがございます。一方、会場での開催が実現できなかったことにつきましては、心待ちにしていた皆様へ改めてお詫びを申し上げます。来年度の開催につきましては、新型コロナウイルス感染症状況を踏まえ、引き続き、広聴広報特別委員会で検討してまいります。

今年も、新型コロナウイルス感染症への対策だけでなく、ポストコロナ社会を見据えた視点が必要です。ICT活用の推進に向け検討するなど様々な議会改革に取り組み、今後も市民の皆様のご意見を伺いながら、期待に応えていけるよう、誠心誠意努めてまいります。

新春に臨み、本年が皆様にとりまして希望に満ちた一年となりますことを心よりお祈り申し上げ、新年のあいさつとさせていただきます。

◆ 議員の寄附行為や時候のあいさつ状は禁止されています。

議員は、選挙区内の人に、お金や物を贈ることや、時候のあいさつ状(答礼のための自筆によるものを除く)を出すことは法律で禁止されていますので、ご理解をお願いいたします。

